

# やはぎ

八尾市立  
高美小学校

2024.3.1

三学期が始まり二カ月が経ち、朝晩の冷え込みがありながらも子どもたちの元気に登校する姿が学校に活気を与えてくれています。そして、少しづつではありますが春の訪れを感じ始める季節となりました。これからの一カ月は子どもたちにとって、一つの終了でもあり、スタートの時期でもあります。令和五年度の自分自身を振り返るとともに、四月からの令和六年度はどういう自分になっていきたいかを考えていってほしいです。ご家庭でも、お子さまと共にそのような時間をもつていただけたらと思います。

さて、令和五年度は喜ばしい事からそうでない事まで大きなニュースが日本中を駆け巡りました。代表的なものとして新型コロナウイルスの五類移行、WBC日本優勝、能登半島地震と多種多様な物事がありました。その度に我々には様々な感情が沸き上がってきたことかと思えます。しかし、それからそのことについて考える機会が減り、時がたつとまるで遠い過去にあったことかのように記憶や感情は薄れていきます。これは学校での学びも同じことで、学んだことをその後によって使っていないかどうしても忘れてしまっています。そのため学校での学習カリキュラムは六年間の中でつながりのあるように計画され、子どもたちは自然と以前に学習した内容を使って新たな内容に取り組むようなものになっています。振り返ることで過去の情報を新たな情報につなげるという思考力が鍛えられます。そして、学習した内容を定着させるためには家庭での学習も加わればより効果的なものになります。学校から出される宿題だけでなく家庭でも自学を進めることができるように声掛けいただければ幸いです。

また、ニュースによっては、「私だったらどうだろう」と自分事として捉えるものもあると思います。自分事として自らの考えをまとめていくことで思考力が育まれます。本校ではめざす子ども像の一つに、「よく工夫し考える子ども」というものを掲げています。その取り組みとして、今年度は図書館教育の一環として子ども新聞を壁掲示したり、高学年の朝学習で新聞内容の要約を行ったりしています。成果としてすぐに出てくるものではないかもしれませんが、八五%の児童が「学校図書館での学習や、本や資料を使って調べることには楽しい」に肯定的な回答しており、今後も継続的に取り組むことで思考力を育んでいきます。

これからの時代、自分の知識を情報と関連付けながら考察したり、そこから新たな課題を見つけ、その解決プロセスを考案し、新しい価値を生み出したりというような力が求められてきます。子どもたちには小学校段階でそのために必要な基礎を学び、中学校での三年間でその後の進路につながるような力をつけていってほしいです。

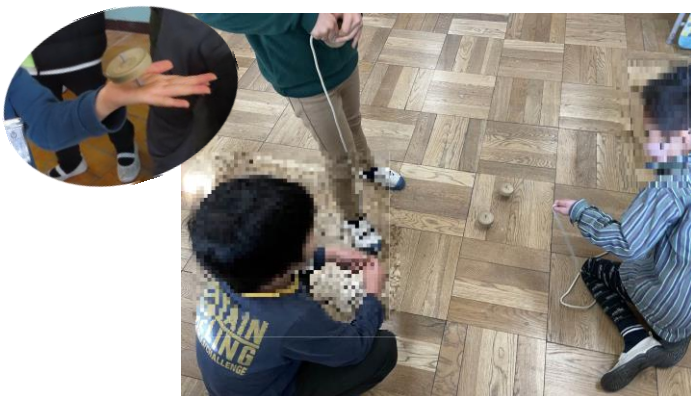
保護者の皆様方におかれましては、今年度も学校からのお願いなご様子な面において、学校活動にご理解、ご支援いただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。子どもたちの成長に向けて次年度以降もどうぞよろしくお願いいたします。

(教頭 八田 祐一)

一年生

## くむかしあそびを しました

生活科で「むかしからつたわるあそびをたのしもう」の学習をしました。けん玉やこま、お手玉、めんこ、おはじきなど、昔から子どもたちの間で親しまれてきた「昔遊び」を体験しました。普段はしない遊びもあり、興味をもって取り組んでいました。はじめは上手にできなかった児童も回数を重ねるごとに「できた」「見て見て」と、嬉しそうに見せにくるようになりました。得意な友だちにコツを教えてもらいながら、楽しく遊ぶ姿も見られました。学習を通して、昔から伝わる遊びの楽しさを味わうことができました。



## くありがとう 10 才感謝祭く

二月十三日に二分の一人成人式「ありがとう 10 才感謝祭」を行いました。どのような式にしたいのかを自分たちで考え、司会をはじめと終わりの言葉も実行委員で考え、自分たちの力で式を作り上げました。これまでの思い出をふり返り全員で作り上げた呼びかけ、一人ひとり心を込めた夢宣言など、堂々とやりきることができました。

そして、緊張で張りつめていた系がふとゆるみ・・・楽しみにしていた、おうちの人へのインタビュー。おうちの方からの温かい言葉に、子どもたちは笑顔いっぱいになりました。

### 【夢宣言】

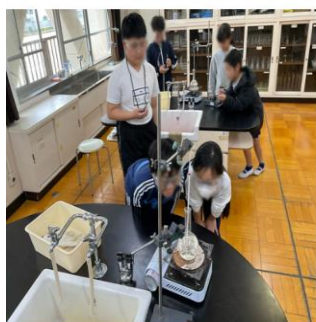
### 【お家の人へのインタビュー】



十年という節目を意識し、未来の十年につながる素敵な式になりました。

## く理科の授業の様子く

現在、理科の授業は、三～五年生は理科専科担当教員が、六年生は高美中学校から理科の先生をお招きして、二人体制で行っています。



毎回の授業では、実験や観察などの体験活動を多く行うことで、子どもたちが目で、耳で、肌で理解できるように心がけています。子どもたちは、とても意欲的に取り組んでおり、根拠のある予想をたて、どうすれば課題を解決できるかと自分たちで考える力を日々培っています。これからも、一緒にたくさん楽しい体験をしましょう！